

厚生労働省における取り組み

参考資料1

- 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向けて、競技施設の建設や、首都圏を中心としたインフラ整備、再開発等の建設投資が増大
- 人手不足により、現場の作業に習熟した労働者、現場管理者の不足も懸念される中、更なる安全管理の徹底が必要

(平成28年度概算要求)

大会関連工事における労働災害防止対策を関係省庁等と連携して推進

人の対策

新規入職者への安全教育

- 建設業に初めて就く方等を対象にした安全衛生教育
- 外国人建設就労者を対象にした安全衛生教育

現場

工事現場への技術指導

- 安全を熟知した専門家が工事現場を巡回し、安全な作業方法等を助言・指導

ハーネス型安全帯の普及

- 万一の墜落時に身体への衝撃が少ないハーネス型安全帯の普及促進



ハーネス型

胸ベルト式

人にやさしい
保護具